



校名案決定!!

やなはらがくえん

美咲町立 柵原学園

昨年11月11日から1ヶ月間、柵原地域義務教育学校の校名を募集したところ、380件のご応募をいただき、ありがとうございました。1月11日開催の第2回総務・PTA部会及び1月20日開催の第5回開校準備委員会で審議した結果、裏面のおり4つの校名候補が選考されました。さらに1月26日の町教育委員会定例会では「シンプルで分かりやすい。」「義務教育学校の名称として相応しく親しみやすい。」などの理由から、校名案は『美咲町立柵原学園』に決定しました。

この後は、町議会に条例改正案を提案し、可決されると正式決定になります。

第5回 開校準備委員会

令和4年1月20日（木）18:30～19:22
柵原総合文化センター

【主な内容】

- 総務・PTA部会からの報告
 - 校名候補の選考について
 - 校章・校歌・制服等の選定方法について

第5回開校準備委員会での審議内容

今回の開校準備委員会では、総務・PTA部会で検討が行われた結果について報告及び提案を受けました。開校準備委員会ではそれぞれの内容を審議し、全て報告及び提案のおり了承されました。総務・PTA部会からの報告・提案内容の概要を以下に掲載します。

また、事務局から、現在の進捗状況や今後のスケジュールについて説明がありました。

総務・PTA部会からの報告・提案

＜校名候補選考結果の報告＞

応募のあった380件の校名について、分かりやすく、地域に親しまれる義務教育学校にふさわしいという視点で、応募者の校名に込めた思い等を参考にしながら議論を行いました。

ほとんどの校名に「柵原」「やなはら」が使われており、「柵原」という地名を将来に向かって受け継いでほしいと願いながら、4つの校名候補を選考しました。

(裏面選考結果参照)

＜校章選定方法の提案＞

校章デザインを公募により募集することを提案します。

いろいろなアイデアを凝らしたデザインが応募されることを期待して、応募資格は定めず、広く一般から募集することとします。



＜校歌選定方法の提案＞

校歌については、作詞・作曲全体を募集すると応募できる人が限られることから、歌詞に使用したい言葉・フレーズを募集し、校歌を作成することを提案します。

この方法であれば、子どもたちも校歌づくりに参画することができます。

＜制服等選定方法の提案＞

制服や体操服については、保護者アンケート調査を行い、その結果を基に総務・PTA部会で検討を行うことを提案します。

開校準備委員会での校名選考結果

柵原地域義務教育学校 校名候補選考結果

美咲町柵原地域義務教育学校開校準備委員会
総務・P T A部会

順位	校名候補 (選考意見)	
1	校名候補	美咲町立 柵原学園
	応募者の校名に込めた想い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 慣れ親しんだ柵原の地名を残したい。 ○ 歴史的にも価値があり、地域に根付いている柵原の呼び名を後世に残していきたい。 ○ ふるさと柵原を想い、大切にしていきたい。 ○ 柵原という地名に誇りを持って、地域を大事にできる子どもになってほしい。 ○ 歴史ある地名とふるさとの歩みを引継ぎ、新しい中にも古きを大切にしたい。 ○ 柵原という名称を使うと、地域と一緒に生きていくというイメージがある。 ○ シンプルで分かりやすく、覚えやすく、親しみがある。 ○ かつこい名前だから。
	選考意見	<ul style="list-style-type: none"> ○ 柵原という名称は必要である。 ○ 応募件数が圧倒的に多く、シンプルでよい。 ○ 「柵原学園 (仮称)」という名称がすでに浸透しているため、年齢層を問わず支持率が高い。 ○ 「学園」は、小中が一緒になった義務教育学校をイメージさせる。
2	校名候補	美咲町立 柵原みらい学園
	応募者の校名に込めた想い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 柵原の未来をつくる私たちが、楽しい学校生活の中で学んだことを将来に生かせるような学校にしたい。 ○ 全校で仲良く明るい未来をつかっていきたい。 ○ 柵原の明るい未来をみんなで作りたい。 ○ 柵原の未来をつくる子どもたちが、生きいきと学べる学校になってほしい。 ○ 未来に向かって進んでほしい。 ○ 未来ある柵原の子どもたちがのびのびと通える学校になってほしい。
	選考意見	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「みらい」という名称が義務教育学校という新しい学校をイメージさせる。 ○ 未来を見つめ、未来に向かって進んでほしい。 ○ 平仮名の「みらい」を使うことによって柔らかいイメージになる。 ○ 児童からの応募が多く、子どもたちの思いが伝わってくる。

順位	校名候補 (選考意見)	
3	校名候補	美咲町立 柵原学舎
	応募者の校名に込めた想い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「学園」は都会的なイメージがあり、「学舎」にすることで豊かな自然の中で子どもたちがのびのびと学び、学校の中だけでなく地域の人のつながりの中で生きていく力を育み、心豊かに育っていく様子を想像した。
	選考意見	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「学舎」は柔らかいイメージがあるとともに、歴史や豊かな自然の中の学校を感じさせ、子どもたちがのびのびと成長していく様子を連想させる。
4	校名候補	美咲町立 柵原夢学園
	応募者の校名に込めた想い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「柵原ドリーム学」を通して、夢を育む児童生徒になってほしい。 ○ 町第三次振興計画に「みんなの夢を育む」とあり、3校共通の学校教育目標も「夢に向かい」だから。 ○ 子どもたちが将来に希望を持ち、自分たちの生活や地域の課題をより良くしていけるように。
	選考意見	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもたちが、それぞれの夢の実現に向けて頑張ってほしい。 ○ 「柵原ドリーム学」を通して、地域を愛し、未来を創造する力を身に付けてほしい。

総括意見

令和6年4月に開校を予定している柵原地域義務教育学校の校名について、応募用紙及び電子申請システムにより令和3年11月11日から12月10日の1カ月間募集を行い、合計380件の応募があった。
様々なアイデアを凝らした校名が応募され、それぞれの応募者の思いが伝わってきた。校種に係る校名表記については、「美咲町立〇〇学園」が圧倒的に多く、続いて「美咲町立〇〇小中学校」が多かった。校名としては、「柵原学園」「やなはら学園」が最も多く、「柵原小中学校」が続いた。また、柵原地域の「柵原」ともう一つの言葉を組み合わせた「柵原未来学園」「柵原夢学園」や、かつて「星空がきれいに見える地」として指定を受けたことから町民憲章にも「美しい星の導くように」というフレーズがあり「星」を使用したものも見られた。
ほとんどの校名に合併前旧町の名称である「柵原」あるいは「やなはら」の文字が使われており、この点について議論の必要はなかった。漢字表記の場合、町外在住者にとっては読みにくくなるが、あえて漢字を使用することにより、子どもたちが幼少期から「柵原」という地名に親しみ、将来にわたって受け継ぐことができるため、漢字で表すこととした。
分かりやすく、地域に親しまれる義務教育学校に相応しいという視点で、応募者の校名に込めた想いを参考にしながら議論を行った結果、柵原地域義務教育学校開校準備委員会総務・P T A部会としては、上記のとおり4校名候補を選考した。

造成工事の進捗状況



【着工前の状況】



【現在の状況】

昨年11月中旬から山林の伐採作業、田んぼの表土剥ぎ取り作業や敷地内の暗渠排水工事を行いました。これらの工事が完了し、2月下旬からは山林部分を削り、敷地を埋め立てる造成工事が始まります。今年中をめどに敷地北東側を中心とした造成Ⅰ期工事を行い、その後校舎などの建築工事と敷地南西側を中心とした造成Ⅱ期工事を進め、令和6年4月の開校を目指します。

近隣にお住いの皆さま、付近を通行される皆さまには何かとご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

美咲町柵原地域義務教育学校開校準備委員会 事務局
〒709-3717 岡山県久米郡美咲町原田1735
美咲町教育委員会 教育総務課
TEL 0868-66-2873 FAX 0868-66-3730



開校準備委員会のHP